



テュートリアル課題 届いていた?

| | |
|-----|---|
| 著者名 | 東京女子医科大学 |
| 雑誌名 | テュートリアル課題 |
| 巻 | 2012 |
| 号 | S1 |
| 発行年 | 2012-04-06 |
| URL | http://doi.org/10.20780/00031778 |

2012年度 Segment. 1

課 題 No.1

課題名：届いていた？

課題作成者：物理学
生物学

山口俊夫
松下 晋



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

A子「さっきの泳ぎ、いいタイムだったね。ここから応援していたのだけれど、私の声、届いていた？」

B子「ありがとう、良く聞こえたよ。A子の出す声って高くて大きいよね。」

A子「まあ、普段から喉を鍛えているからね。」

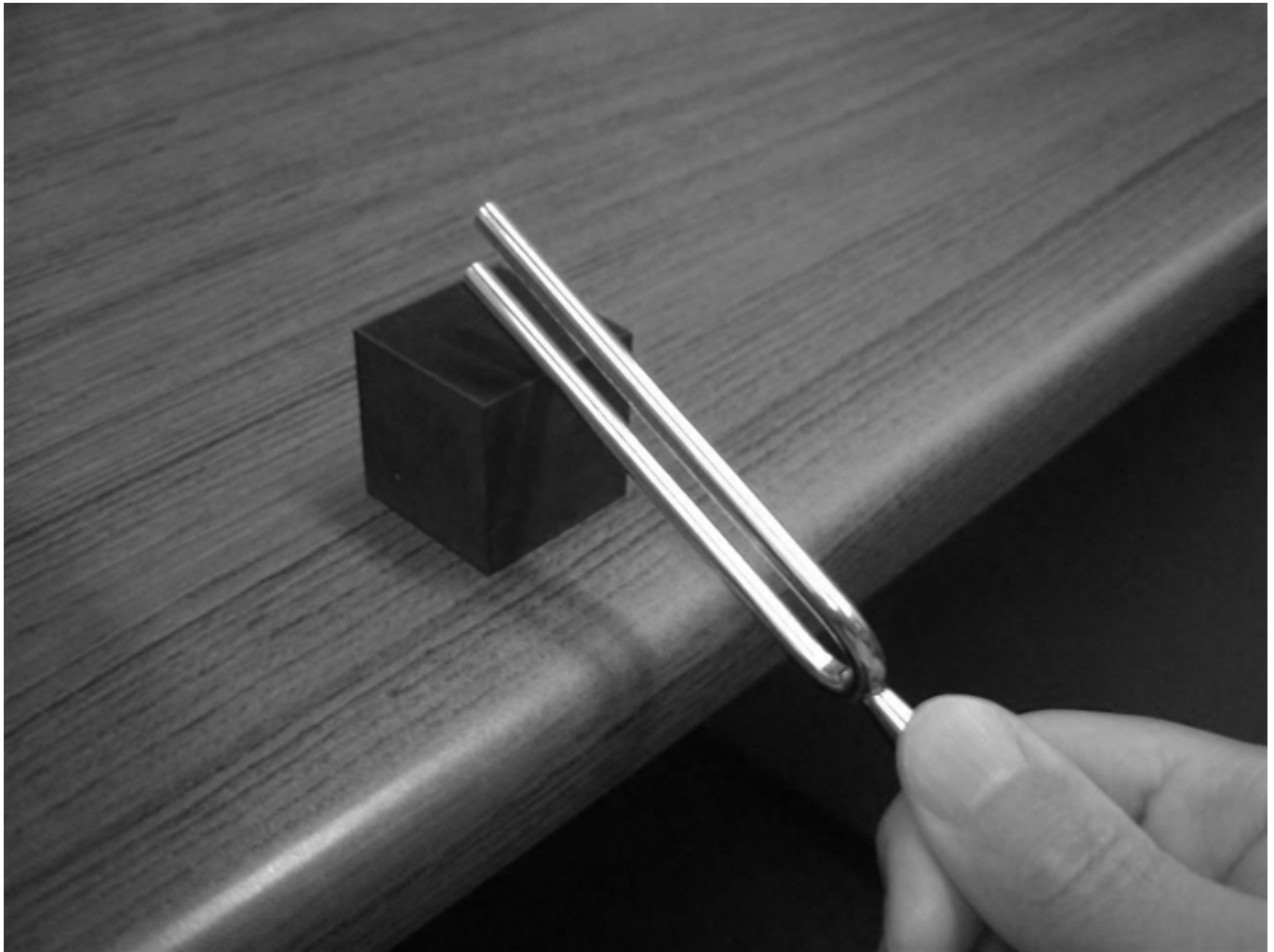
B子「でも、泳いでいるときは、応援はとぎれとぎれにしか聞こえないよ。」

A子「そうか、水の中に潜ると外の音はあまり聞こえないんだ。」

B子「水から上がっても、耳に水が入って抜けないときは聞こえにくいよ。でも、自分の声だけは良く聞こえるんだよね。ちょっと変な声になるけど。」

音叉を鳴らしてみよう

- ・ 音叉を立方体黒ゴムの縁(へり)に打ちつけて、音叉を鳴らしてみよう。



- ・ 音叉を鳴らして、耳に近付けてみよう。
- ・ 音叉を鳴らして、音叉の柄の端を顎や額などに接触させてみよう。

管を鳴らしてみよう

- ・長い管の両端を開いたままにして、開口部の近くで音叉を鳴らしてみよう。
(長い管の一端を指で閉じたときと比べてみよう。)
- ・短い管の一端を指で閉じて、他端の開口部の近くで音叉を鳴らしてみよう。
(短い管の両端を開いたままにしたときと比べてみよう。)

